

がすいぶんかかるでしょうね」
とよく言われます。確かに食事は大切ですが、動物の世話はただ単に食べさせるだけではありません。何から何まできちんと面倒を見なくてはならないのです。すなわち、散歩、ブラッシング、耳そうじ、歯みがき、爪きりなど、その全てに人手がかかります。ボランティアにこういう作業を手伝ってもらえれば、実にありがたいことです。しかし、毎日、しかも1日を通してしなければならない仕事ですから、確実に遂行するためには、基本的に有給のスタッフに頼ることになります。また、寄生虫の駆除、予防接種、不妊去勢手術、フィリアの薬投与などが、動物の健康維持のために欠かせません。日本では、健康保険は動物には適用されないのです。もちろん、健康に問題があれば（救出された動物の多くが当てはまるのですが）特別な治療や薬が必要になります。時には、健康体に戻すために手術をすることもあります。1頭の動物を救助してから、こういう一連の手

続きを済ませて、新しい飼い主に会うまでの時間は、（すぐに適切な受け入れ家庭が見つかるとして）どんなに早くても1ヶ月はかかります。平均的に見て、アークで預かる期間は、それよりもずっと長いのが普通です。

日本には、「動物福祉」という概念そのものが存在しません。動物保護を専門に扱う行政機関さえありません。犬は大抵鎖に繋がればなしにされ、猫は猫盗りに捕まって生きながら皮をはがれます。動物に対する残虐行為が見過ごされ、処罰されることもありません。私たちは、こういう社会の中で、大変な困難に立ち向かって悪戦苦闘しています。ところが、上に述べてきた様々な問題の解決策と一緒に探ろうと力を貸してくれるのではなく、狭量な批判をすることで、私たちの貴重な時間を奪い、自らの精力をも浪費している人たちがいるのは実に残念なことだと言わざるを得ません。

アークオリジナルTシャツ好評発売中！

前回のニュースレターでお知らせ致しました、アーク設立10周年を記念して製作したオリジナルTシャツ。好評につき大勢の方にご購入いただき、ありがとうございます。まだ若干在庫がございますので、今からご購入される方は、ご希望の商品の在庫を下記のお電話番号までお問合せ下さい。

アーク事務局 Tel. & Fax 0727-37-1885

イラスト1



イラスト2



イラスト3

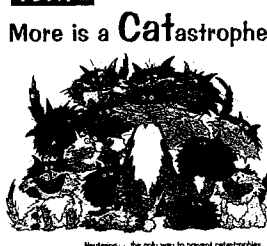
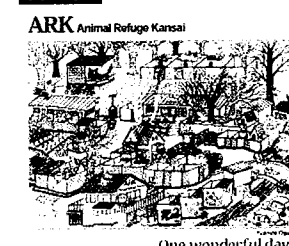


イラスト4



4色（ブラック/ホワイト/ライトオリーブ/ライトグレー）
アメリカ製、綿100%、サイズS/M/L、¥2,500（送料別）

不妊手術費用およびマイクロチップ埋め込みに対する助成金のご案内

アークでは、動物福祉活動の一貫として、犬猫の不妊手術を奨励してきましたが、NPO法人となった記念事業として、不妊手術費用に対する助成金を支給することに致しました。その際、同時に、迷子防止のためのマイクロチップ（個体識別IDチップ）の埋め込みも検討しています。

助成金額はメス1万円、オス5千円を予定していますが、指定獣医師、申込方法などの詳細につきましては、次号ニュースレターでお知らせ致します。

ARK to offer neutering subsidy (Micro-chipping to be included)

Details as to how to apply for this subsidy and at which veterinary clinics it will be available, will appear in our next newsletter.



expense involved. Many say "it must cost a lot to feed all those animals." Of course food is important but total care of animals is not merely just feeding them. They have to be looked after; walked, brushed, ears cleaned, teeth cleaned, nails clipped... all of which means manpower. Volunteers are a wonderful bonus if they can help with this but we basically depend

on paid staff to ensure the work is done all day and everyday. Every healthy animal needs to be de-wormed, vaccinated, neutered and receive filaria medicine. There is no health insurance for animals in Japan. And if animals have a health problem, which many rescued animals do, they need special treatment, medicines and sometimes surgery to restore them to

good health. The minimum time for any animal to undergo all these processes from rescue to rehoming (assuming a good home can be found quickly) is one month. The average stay at ARK is a lot longer.

We are working against overwhelming odds, in a country where animal welfare is non-existent, where there is not even a government agency for animal

protection, where dogs are routinely chained up and neglected, where cats are caught by cat-knappers and skinned alive, where cruelty is ignored and goes unpunished. It is sad to say that instead of working with us towards solutions for all these problems, there are some who waste our time and their energy on petty criticism.